

令和2年度 特色ある道徳教育推進校（心の教育推進キャンペーン実施校）  
県立四街道高等学校

研究主題

自分の考えを持って行動し、他者とコミュニケーションのとれた生き方ができる生徒の育成

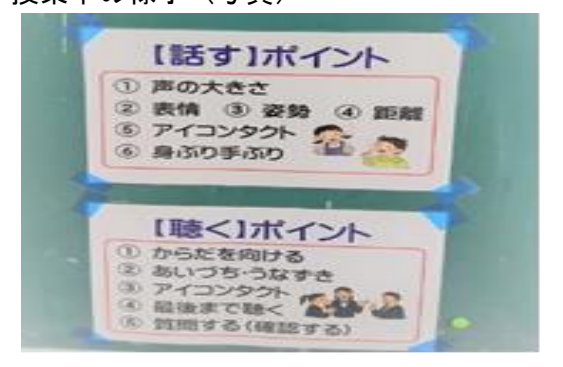
取組1 「道徳」を学ぶ時間の指導の工夫

工夫1 教材提示の工夫

授業中の様子（写真）



授業中の様子（写真）



- ワークシートだけではなく、黒板にも資料を提示し、話し合ったことや、考えたことを全体で共有できるようにした。
- 「道徳」を学ぶ時間以外でも活用できるため、授業時以外も常時、各教室にて資料の掲示を行うようにした。

工夫2 話し合いの工夫

授業中の様子（写真）

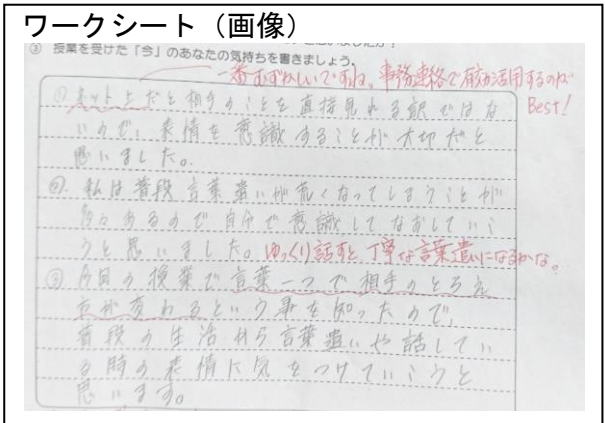
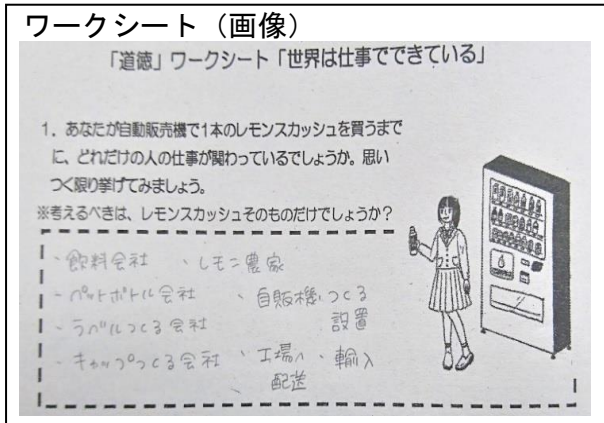


話し合う際のルール

- けんかをしない
- ひやかさない
- 全員が参加し協力する
- グループでの話し合いを大切にする
- ※これを掲示物にして授業ごとに掲示

- スムーズに話し合いができるように、まずは自分の考えを記入する時間を設け、その後に話し合いを実施するようにした。
- モデリング（実演）も生徒同士で行わせ、場面設定などを、身近に感じられるようにした。
- 意見交流の際は、右上の「話し合う際のルール」を確認するようにした。

**工夫3 書くことによって考えを深める**



- 生徒一人一人が自分の考えを書く時間をしっかりと確保し、書くことによって自分の考えを深められるよう促した。
- 授業の終わりに「振り返りシート」を記入することによって学習内容の整理ができるようにした。

**取組2 学校教育全体を通じた道徳教育の充実**

月	日	授業
9月	10日	1時 アンケート、ガイダンス
	17日	2時 道徳授業「思いやり①～話すスキル～」
	24日	3時 道徳授業「思いやり②～聴くスキル～」
10月	1日	4時 道徳授業「読み物『小さな窓から広がる世界』」
	8日	5時 道徳授業「DVD『守りたいものを見て』」
11月	12日	6時 道徳授業「ワーク『世界は仕事でできている』」
	19日	※生徒会選挙のため不可になりました。
12月	26日	7時 道徳授業「感情を理解するには①～SST～」
	3日	8時 道徳授業「感情を理解するには②～SST～」
1月	14日	9時 道徳授業「自分を大切にしよう」
1月	21日	10時 道徳授業「責任感～計画を実行するスキル～」
2月	18日	11時 道徳授業「読み物『夢の実現のために』」

○学校の全体計画に基づき、「道徳」を学ぶ時間の授業を実施し、それを総合的な探究の時間や特別活動で活かせるようにした。

例) **情報モラル教室**

例) **職業理解ガイダンス (職業講話)**

- インターネット上で起きているトラブルとその対処法について学んだ。
- キャリア教育の一環として、外部講師を招いて、お話を聞いた。

**主な成果と課題**

- 道徳教育推進教師を中心に授業改善に取り組んだことで、教員の「道徳」を学ぶ時間の授業に対する理解が深まった。
- 行事が少なかつたこともあり、特別活動で「道徳」を学ぶ時間の確保が難しかった。

## 授業実践事例

高等学校 第1学年 「道徳」を学ぶ時間指導案

令和2年11月12日（木）

- 1 主題名 進路選択を通じて自己実現を目指す（県の視点「かけがえのない自分」）
- 2 教材 ワークシート「世界は仕事でできている」、明日への扉Ⅲ「海の王者と心通わせ」
- 3 目的 適切な進路選択をするために、勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深める。
- 4 展開

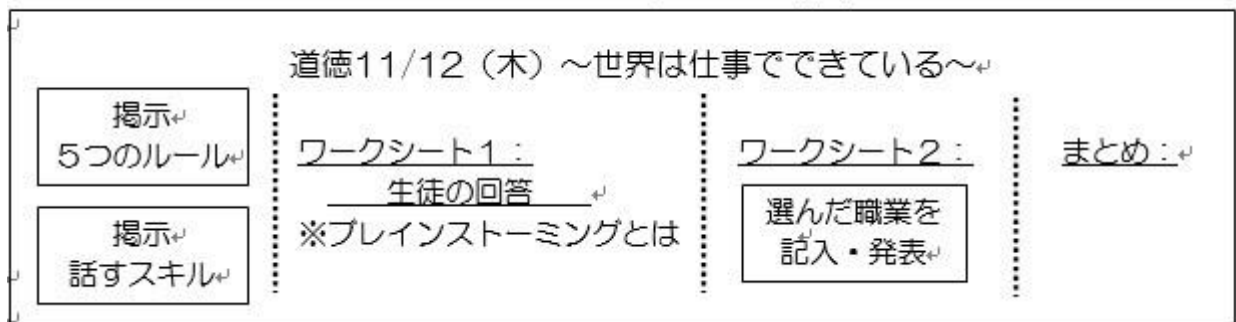
過程	学習活動と主な発問	予想される生徒の反応	支援及び指導上の留意点
導入 (10)	<b>【導入】</b> ①本時の説明 ②「仕事をする事で得られるものとは何でしょうか」と発問する。 ③その回答を各自でワークシートに記入させる。 ④その記入内容をグループ内で共有し、発表させる。	・まずお金を挙げる生徒が多いだろうが、やりがい、経験等様々な回答が予想される。	・1つだけでも、箇条書きでも構わないと伝え、心理的抵抗を減らす。 ・滞っているグループがあったら、ワークシートを示しながらヒントを出す。
展開 (30)	<b>【展開Ⅰ】</b> ①「職業を1つ選んで、その職業にはどんな人や物が関わっているのか、ブレインストーミングで思いつく限り挙げてみましょう。」と発問（説明）する。 ②その回答を各自でワークシートに記入させる。 ③その記入内容をグループ内で共有し、発表させる。 <b>【展開Ⅱ】</b> ④明日への扉Ⅲ『海の王者と心通わせ』を全体で読む。	・レモン、炭酸、水はすぐに思い浮かぶだろうが、それ以外はグループで差が出ると思われる。 ・なかなか一つの職業に決められないグループが出る事が予想される。 ・ブレインストーミングの手が止まるグループが出る事が予想される。	・グループの誰かが就きたい職業について検討するのが望ましいが、決まらない場合は親の職業や身近な職業で考えさせる。 ・必ずしも事実である必要はなく、想像で構わない旨を伝え、自由に考えを挙げさせる。

<p>まとめ (10)</p>	<p>①「仕事をする事で得られるものとは何でしょうか。お金以外に得られるものを考えましょう。」と発問する。 ②その回答を各自でワークシートに記入させる。</p>	<p>・中には授業の初めと変わらない生徒もいるかもしれないが、自身の考えに加えて、初めより考えが広がったり深まったりする生徒が多く出ることを期待したい。</p>	<p>・グループ内で発表させる。</p>
---------------------	--------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	----------------------

## 7 授業の様子

### (1) 板書

#### 「道徳」を学ぶ時間板書計画 (例)



### (2) 生徒の様子

- 1つの職業には多くの仕事関わっていることを実感していた。
- ブレインストーミングにも楽しみながら取り組む様子がみられ、活発な意見交換がみられた。
- 今年度は行事が少ないので、グループ活動を通して多くのクラスメートと活動できる貴重な機会になった。